＊2020年 7月改訂（第4版）
2017年 9月改訂（第3版）

製造販売届出番号：13B1X00048000215

機械器具　25　医療用鏡

一般医療機器　可搬型手術用顕微鏡（ＪＭＤＮ：36354020）

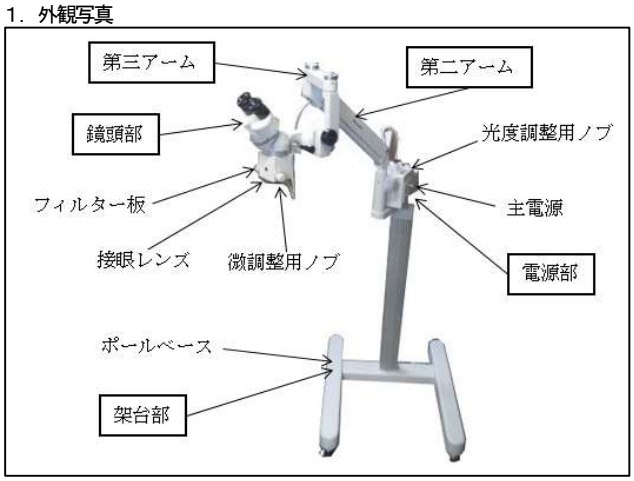
特定保守管理医療機器販売名：L-0950SDP　ズーム ポータブル オペレーション マイクロスコープ

【警告】
電球を交換する場合は必ず機器の電源スイッチを切ること。また、直接素手で触れないこと[感電事故や火傷を引き起こす危険があるため]。

【禁忌・禁止】
1．本体を分解したり、改造したりしないこと[故障/誤作動により事故を引き起こす可能性があるため]。
2．故障、異常状態、未整備状態での使用をしないこと[故障/誤作動により事故を引き起こす可能性があるため]。
3．濡れた手で触らないこと[故障/感電の可能性があるため]。
4．本体に水をかけないこと[故障/感電の可能性があるため]。
5．機器を強くたたいたり、揺すったり、擦ったりしないこと[故障/誤作動により事故を引き起こす可能性があるため]。
6．熟練した人以外は操作をしないこと[誤った操作をしてケガや故障の原因となるため]。

【形状、構造及び原理等】

1．外観写真



2．構成

L-0950SDP　ズーム ポータブル オペレーション マイクロスコープ（以下「本器」という。）は、双眼実体顕微鏡（以下「鏡頭」という。）に、同軸照明装置を組み合わせた鏡頭部と、これを支持し自由に位置調節を行うことのできるアーム部、同軸照明を点灯させるための電源部、これらを支持する架台部、附属品から構成され、対物ﾚﾝｽﾞ（販売名：顕微鏡用対物ﾚﾝｽﾞ OBJ-ACRO／13B1X00048001662）を選択し組み合わせることにより幅広い焦点距離を実現することができる。
鏡頭に同軸照明が付いていることにより、鏡頭の光軸と鏡頭を取り付ける軸は一致させてある為、鏡頭を回転しても、患部から視野が逸れたり照野は変化しない。又、鏡頭にＴＶカメラを取り付けることが可能で、患部等を撮影することもできる構造になっている。

（1）付属品

本体ダストカバー	1枚	電源コード(ACｺｰﾄﾞ)	1本
ハロゲン電球 21V150W	2個	滅菌用キャップ（大）	6個
ヒューズ 3.0A 250V	2本	滅菌用キャップ（鏡頭用）	3個

（2）取付可能部品
① ビームスプリッター
② テレビカメラアダプター
③ 双眼側視鏡等

＊

3．構成品と種類

顕微鏡・照明部			
形式	カム式ズーム顕微鏡	視度調整	±8D
変倍形式	1：3倍ズーム	照野径	φ45
接眼レンズ	12.5倍	照度	80,000Lux(最大)
総合倍率	下記「焦点距離 ― 視野径、総合倍率一覧」参照	フィルター	ｺﾊﾞﾙﾄ、ﾌﾞﾙｰ、防熱、1/2ND
視野径		ティルティング角度	0° ～ 90°
焦点距離		焦点調整上下微動方式	手動式
眼幅調整	50mm ～ 70mm	焦点調整上下微動量	30mm

●焦点距離 ― 視野径、総合倍率一覧

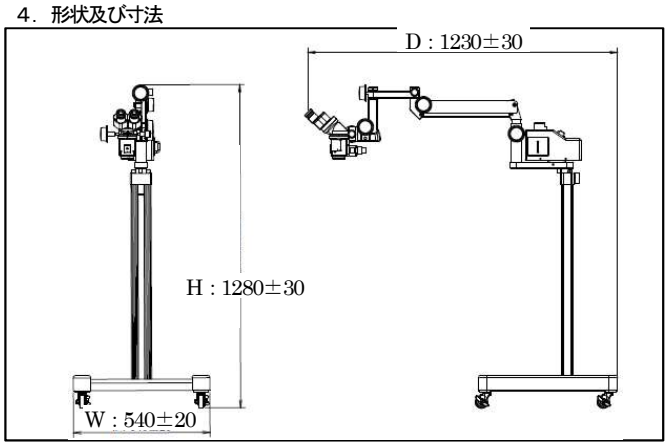
焦点距離	視野径	総合倍率
f＝175mm	φ40.0 ～ 13.5	4.5 ～ 13.5倍
f＝200mm	φ45.7 ～ 15.4	3.9 ～ 11.8倍
f＝250mm	φ57.1 ～ 19.3	3.2 ～ 9.5倍
f＝300mm	φ68.6 ～ 23.1	2.6 ～ 7.9倍
f＝350mm	φ80.0 ～ 27.0	2.3 ～ 6.8倍
f＝400mm	φ91.4 ～ 30.9	2.0 ～ 5.9倍

アーム部		
アーム回転角度	第1アーム	180°
	第2アーム	210°

架台部	
固定方式	可搬型H形ベーススタンド（キャスター付）
設置方式	キャスターストッパー式

電源部				
照明電球	ハロゲン電球　21V 150W	電撃に対する保護	形式	クラスⅠ機器
入力電圧	AC100V　50/60Hz		程度	B形装着部
ヒューズ	3.0A 250V	消費電力	200VA	
電気的基準	JIS T 0601-1:2012			

4．形状及び寸法



JIS T 10936-1:2014／JIS T 0601-1:2012／JIS T 14971：2012 に適合

5．電気的定格、保護の分類及び保護の形式
（1）定格電源電圧：　交流　単相　100V
（2）定格電源周波数：　50／60Hz
（3）電源入力：　2.0A
（4）過電流保護：3A　ガラス管ヒューズ
（5）電撃に対する保護の形式による分類：クラスⅠ機器
（6）電撃に対する保護の程度による装着部の分類：B形装着部を持つ機器

【使用目的又は効果】

手術用顕微鏡は、眼科、耳鼻科及びその他の科の手術全般と日常診察にも広く応用範囲を持ち、高倍率あるいは低倍率と患者を観察しつつ使用するのが目的の器械である。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【使用方法等】

1． 設置・組付

（1）機器の設置・組付は当社指定販売業者が行うこと。

（2）水平で丈夫な所に設置すること。
傾斜、振動、衝撃のある場所に設置すると転倒や故障の恐れがあるので注意すること。

（3）機器の設置方法の詳細については、付属の取扱説明書を必ず読むこと。

2． 電源供給の準備をする。

本体から引き出されたACコードを電源コンセントに差し込んで使用する。

3． 電源スイッチを入れる。

4． レンズの焦点をあわせる。

（1） 第二アームを手動操作にて上下させ、おおまかな焦点位置を出す。

（2） 上下微動用のハンドルを廻し、正確な焦点を出す。

5． 鏡筒の変倍ノブを廻すことで、倍率を変えることができる。

6． 同軸照明部に備えられたフィルター板をスライドすることで、フィルターを変更することができる。

7． ENT用顕微鏡として使用する場合。

（1）４５度アダプターを取外し、望遠部を直接変倍ボックスに取付ける。

（2）鏡筒を０～９０° の任意の位置に固定する。

8． 使用前に付属の取扱説明書（機器の操作方法又は使用方法等）を必ず読むこと。

【使用上の注意】

詳細については取扱説明書を必ずお読みください。

1．交流100Ｖ(15Ａ以上)のコンセント単独で使用のこと。

2．電源プラグは必ずアースが接地されているアース端子付きコンセントに差し込むこと。

3．万一異常が発生したら、患者に安全な状態で機器の操作を中止すること。

4．電源プラグはコンセントに確実に差し込み、差し込みがゆるい場合は使用しないこと。

5．電源プラグを抜くときはコードを引っぱらずに電源プラグを持って抜くこと。

6．電源コードが傷つくと火災や故障の原因となるので、電源コードの上に物を載せないこと。

7．使用しないときは電源スイッチを切り、電源プラグを抜くこと。

8．掃除をする際は必ず電源プラグを抜くこと。

9．電源ヒューズは必ず電流容量を守ること。

１０．濡れた手で操作しないこと。

１１．本体に水をかけないこと。

１２．清拭作業が十分でないと雑菌の発生により身体に影響を及ぼす場合があるので、常に機器を清潔にすること。

１３．本体を分解したり、内部改造したりしないこと。

１４．操作を熟知していない人が操作をすると、誤った操作をしてケガや故障の原因となるため、操作講習を受けた眼科医師、医師、医療従事者以外は操作しないこと。

１５．患者や子供の行動に注意すること。患者や付き添いの子供のいたずらなどの機械操作で事故を起こすことがあります。触れることのないよう注意すること。

１６．機器の動きに注意して操作すること。

１７．機器に強い衝撃や振動を加えないこと。

１８．機器を移動する際は引きずらないこと。

１９．次のような場所に置かないこと。

（1）直射日光、ほこりや湿気の多い場所

（2）熱器具の近くなど高温になる場所

（3）傾斜、振動、衝撃のある場所

２０．電源スイッチは手で操作すること。

２１．機器の故障の原因になるので金属腐食性の消毒液を使用しないこと。

（1）次亜塩素酸ナトリウム、

（2）ポビドンヨード（イソジン）

２２．汚れが付着した際は中性洗剤を使用すること。

２３．患者及び使用者の安全を守り機器を正しく使用するために、注意事項は必ず守ること。

【保管方法及び有効期間等】

1．水のかからない場所に保管して下さい。

2．気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管して下さい。

3．傾斜、振動、衝撃など安定状態に注意して下さい。

4．化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないで下さい。

【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書を必ずお読みください。

1．電源プラグとコンセントの定期点検をすること。

2．各アームを動かした時、左右及び上下が軽く動くか確認すること。

3．鏡筒角度アジャスター取付部のナットに緩みがないか確認すること。

4．第二アーム鏡筒取付部のナットに緩みがないか確認すること。

5．投影光の周辺に赤味を帯びた光が無いか確認すること。

6．電球の表面が黒く曇っていないか確認し、曇っていた場合、使用前に交換すること。

7．電球、ヒューズが切れていないか確認すること。ヒューズは必ず電流容量を守ること。

8．対物レンズ及び接眼レンズが汚れていないか確認すること。

9．清拭作業が十分でないと雑菌の発生により身体に影響を及ぼす場合があるので、常に機器を清潔にすること。

［洗浄消毒液例］

（1）消毒用エタノール(70%)

（2）第４級アンモニウム系消毒液（塩化ベンザルコニウム0.1%）

１０．機器の故障の原因になりますので金属腐食性の消毒液を使用しないこと。

（1）次亜塩素酸ナトリウム

（2）ポビドンヨード（イソジン）

１１．掃除する時は必ず電源プラグを抜くこと。

１２．汚れが付着した際は中性洗剤を使用すること。

１３．しばらく使用していなかった機器を再度使用する場合は、使用前に清掃を行い、必ず安全のため作動確認を行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者　株式会社イナミ
〒113-0033　東京都文京区本郷三丁目24番2号
TEL　03-3814-1731　/　FAX　03-3814-3334

製 造 業 者　株式会社イナミ　美女木研究所

取扱説明書を必ずご参照ください。